

はじめまして

神戸で何となく活動している30代のオッサンです。
入会したのは約5~6年前（記憶が定かではない）で、何となく多言語に興味があり、体験会に行ったら気楽そうな雰囲気が入って入会してしまったんです……。

ヒッポに入って…

ヒッポは自然習得と言って、簡単に言えば口移しみたいに真似して覚えるという感じで、実際ええ感じの習得法をやっているんだけど、ここに意外な結果があって。発音とかアクセントとか、真似ばかりしてたら、自然と知らんうちにとんでもなくうまくなってるんですね。外国でちょっとしゃべったら、必ずマシンガンのように返ってきますねん！分かるわけないやろってなもんで、その後は負けんと関西弁です。でも不思議とお口オロした事はないんですよ。しゃべってるうちに雰囲気でも推理できるようになってるんです。いつも多言語聞いているせいなのか、こんな感覚は文では説明できんから省きますが、一度体験してみたらおもしろい感覚です。

わかってきた!

韓国に行った時に、バス乗ってて運転手のオッサンが「アンジュセヨ」って言って、

「アンジュセヨ」?? そのことば聞いたことがある! って思ったんですね。そうそうヒッポの活動中に誰かが、「アンジュセヨ（韓国語）」って言ってた! あのコトバや! そしたら、みんながその人の周りに集まって、輪になってたな~! と思い出したんです。「おっ何か知らんけど、あのオッサンの周りに集まらなあかんわ!」と思ってんけど、普通に考えたらおかしいわなあ。そういや活動では、みんな椅子に座ってたなと思ってその場面と繋げてみたら、「そうか!」あれって座れって言うことだったのか! って気付いた。もうこれで忘れませんわ。言葉ってそんなもんなんですね。

話せたやん

これには、後日談があって、このアンジュセヨの話とは違うんですが、別のアホ話（失敗談）がおもしろらしく、その話をヒッポの仲間と一緒に飲みに行った時に、その店に韓国から来たばかりの店員さんがいたので、その娘に分るように話そうと思ったら、自然と韓国語で話していたんです。その娘もこんな所で韓国語を聞けると思ってなかったらしく、めっちゃ笑顔で聞いてくれたお蔭か、「全部韓国語だったよ!」と隣で聞いていた仲間は驚いていました。どんな失敗の話をしたかと言うと……それはまたの機会に……。

たくさんのお出会い

入会後に一番変わったことは、自分がどれだけ話せるか分からなくても、初めての外国人に会った時でも、笑顔は絶対に引き出せる自信が持てるようになったことかな。いろんな国の人と知り合って、連絡したり遊びに行ったりしてます。韓国のソウルにもええ感じの友達ができました。ほんま気が合えば国境なんか関係ないですね。今ではそんな人たちとの出会いが言語も含めて自分の財産になってます。

